

R-18
Adult Only

イノセント

-無知の罪-





風のごとく/
イノセント
無知の罪



おふあふえんは
ひかがえふか…？

ふふ
中々良いですよ

吸うのも忘れずに
もつと奥まで…！！

ふあ…



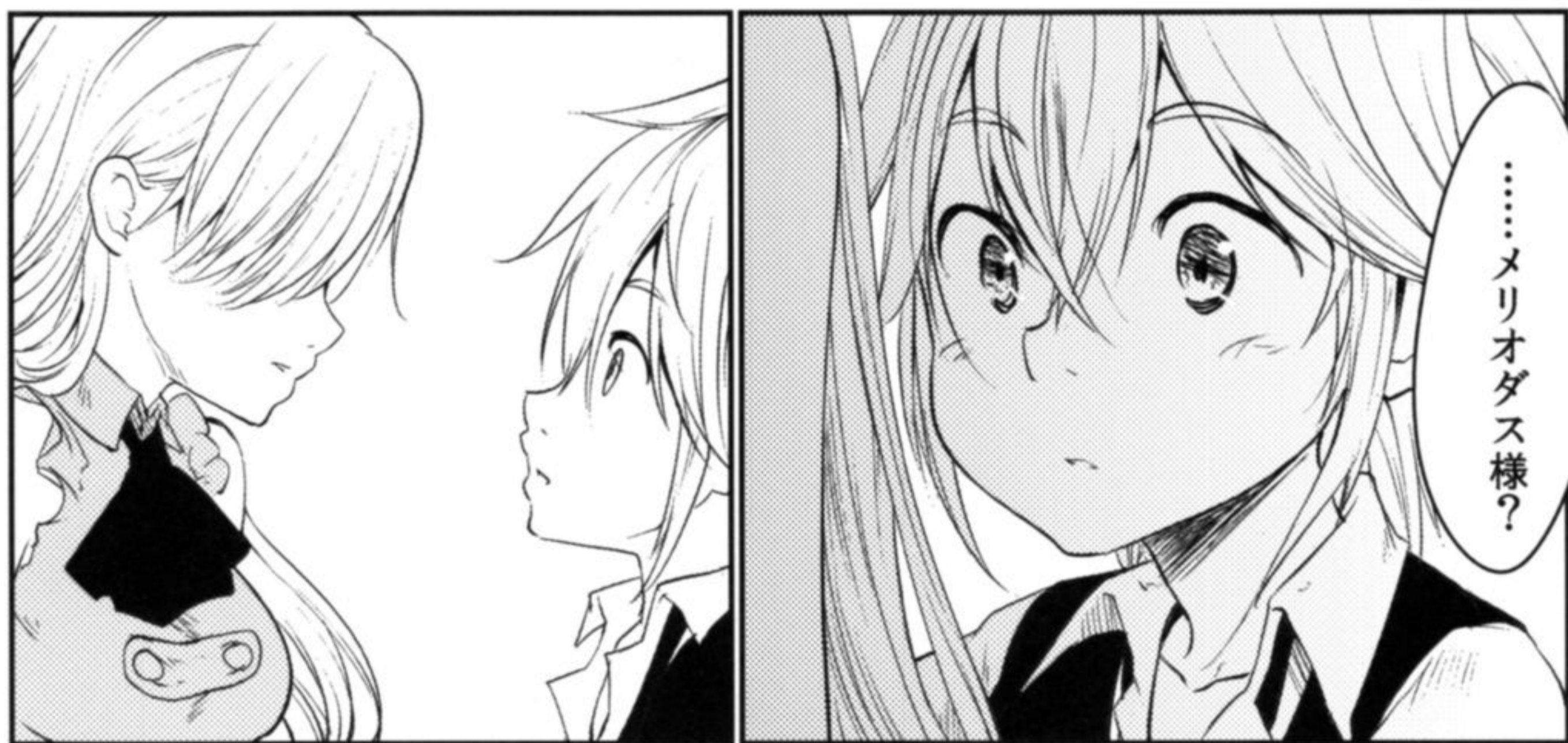
喉まで
使つて！

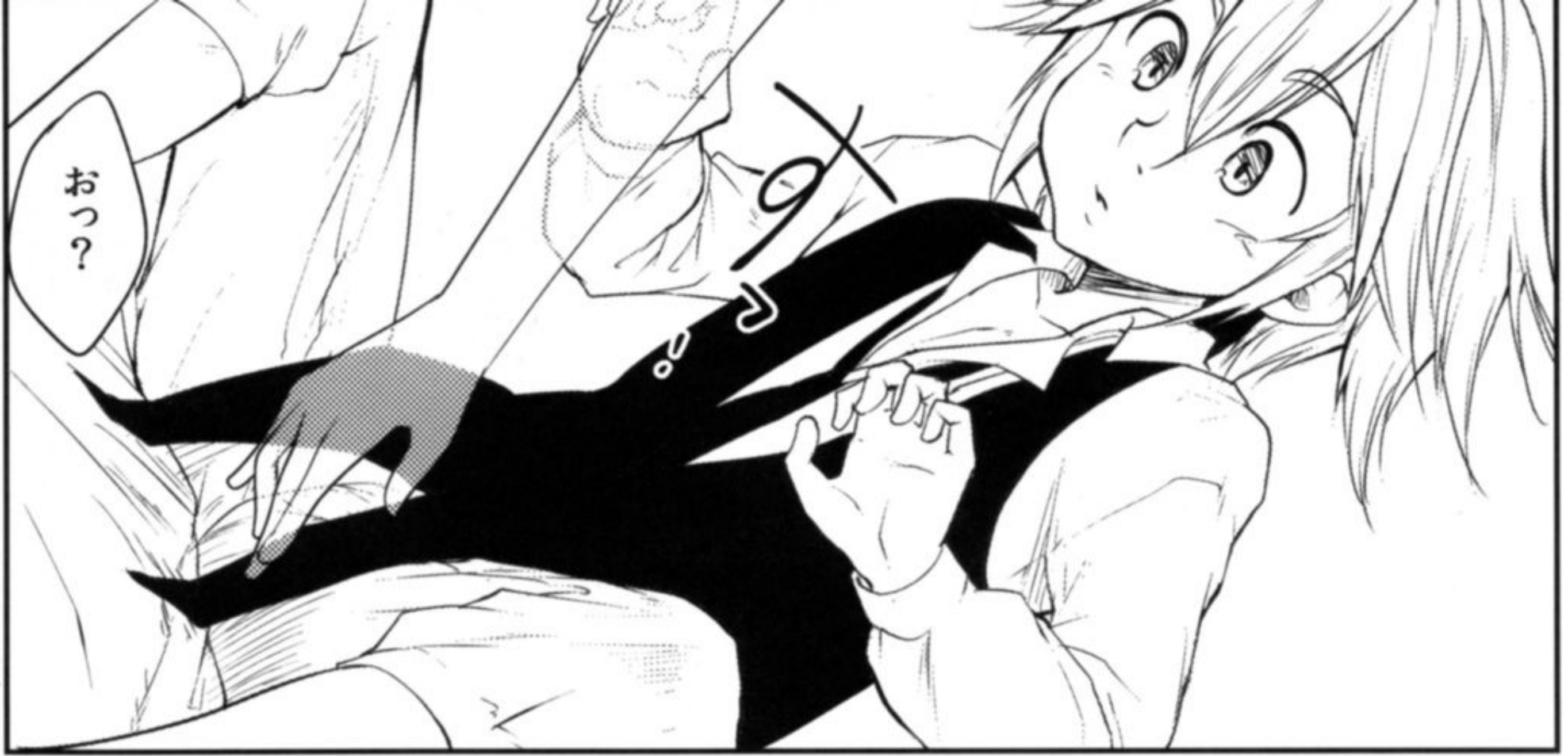


いいですか
貴方は王女では
あつても第三位！

王家の存続の為
伴侶を必ず虜にする事が
求められるのです！

——エリザベスー？







大丈夫です
お任せ下さい！

ど…どうしちゃまったんだよ
エリザベス？！

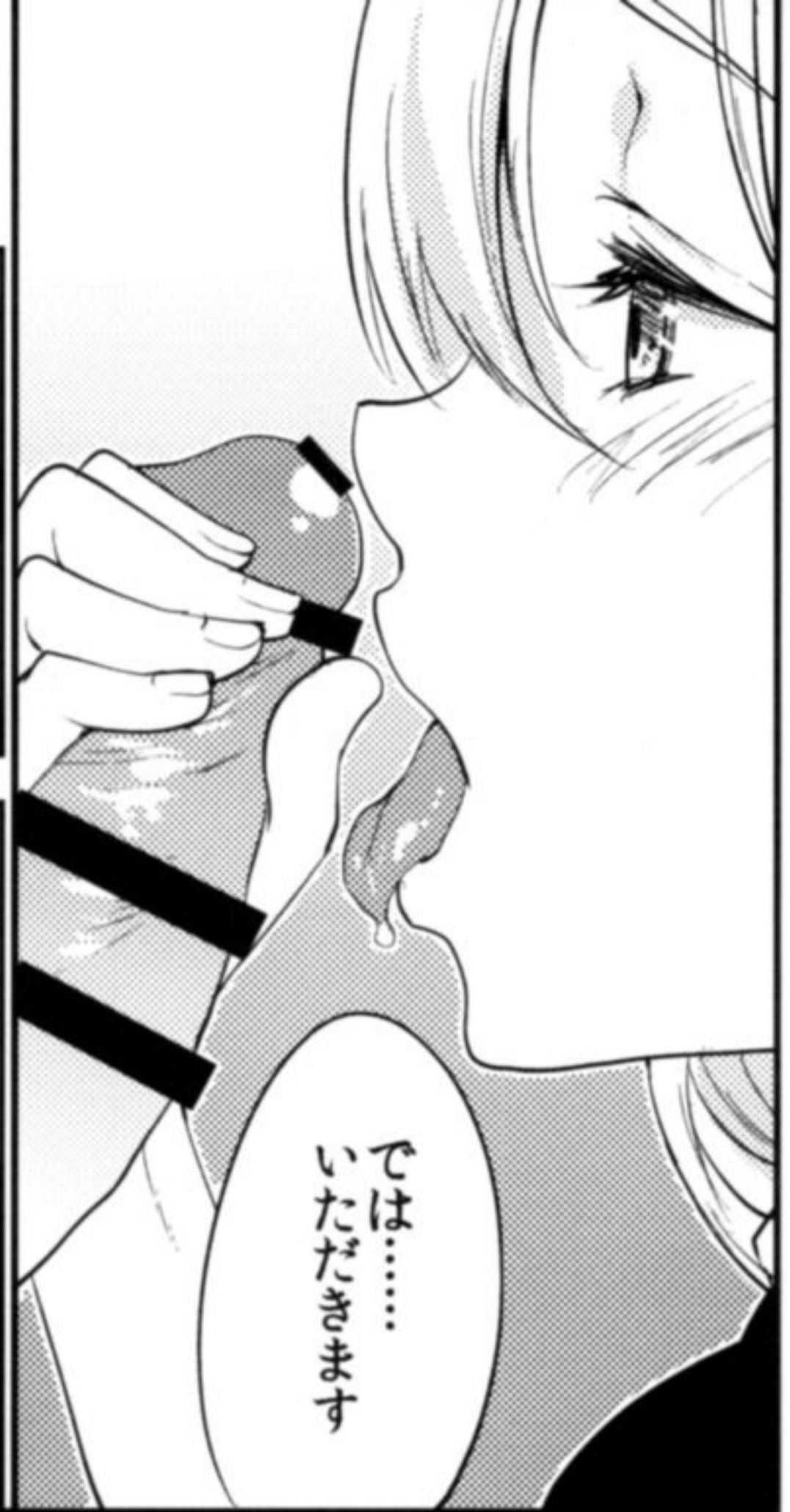
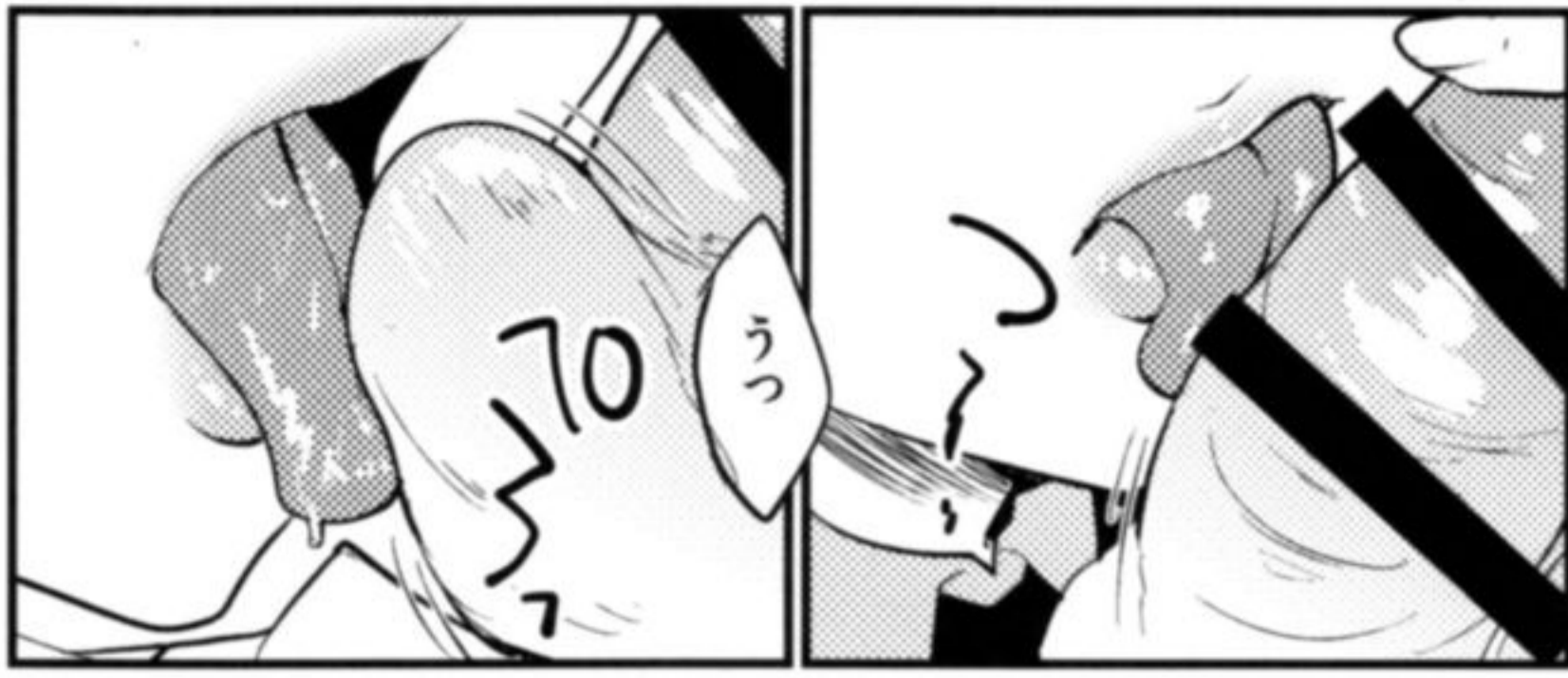


なっ…何だ…？
手で触れて
いるだけなのに…！

あら？
こちらはまだ
勃っていませんね？



殿方の性欲処理も
淑女の嗜みですから！



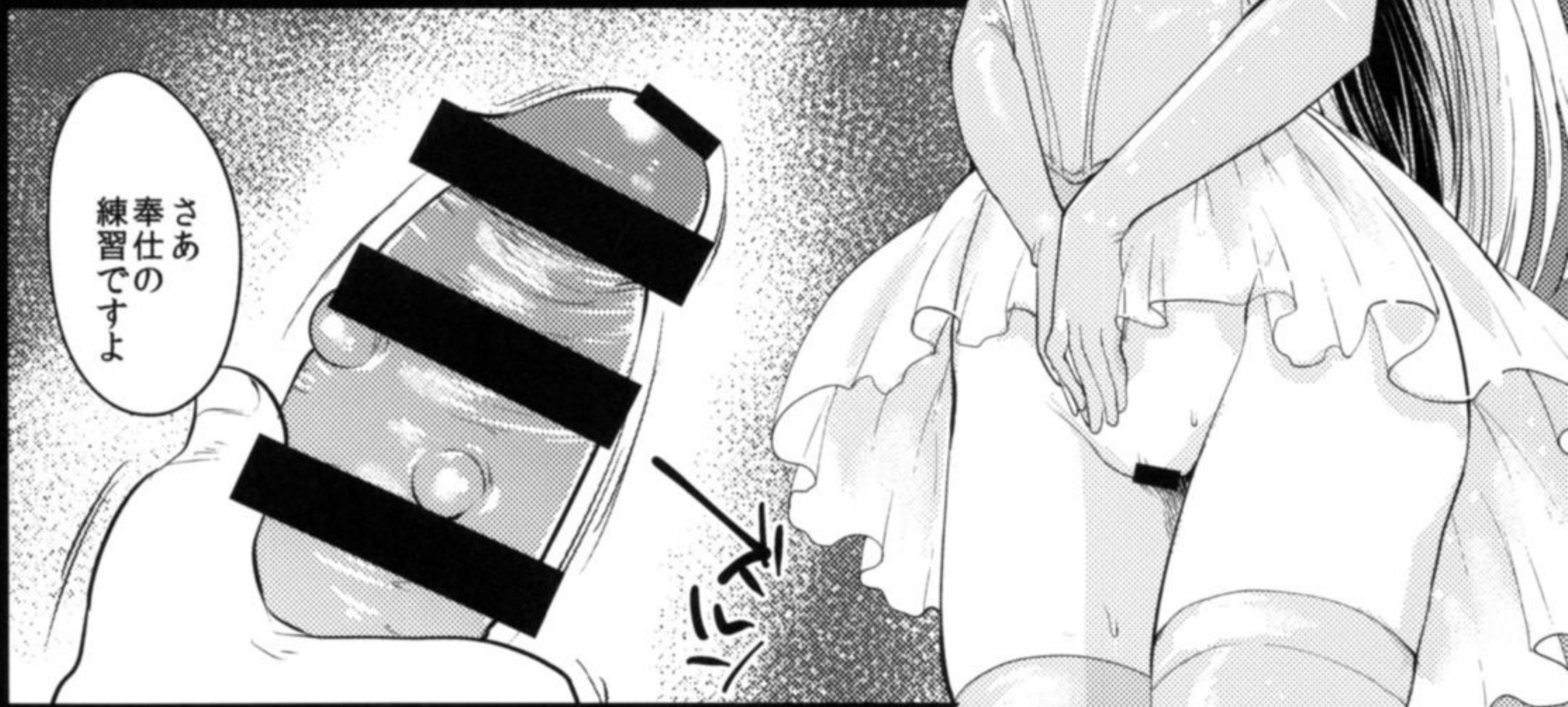


ぐふふ
良くお似合い
ですぞお



ありがとう

ごめんです…



さあ
奉仕の
練習ですよ

ヒッ



はい……



そうです…

最初は
ゆっくりと…

唾液を
なじませるように
舐めるのです



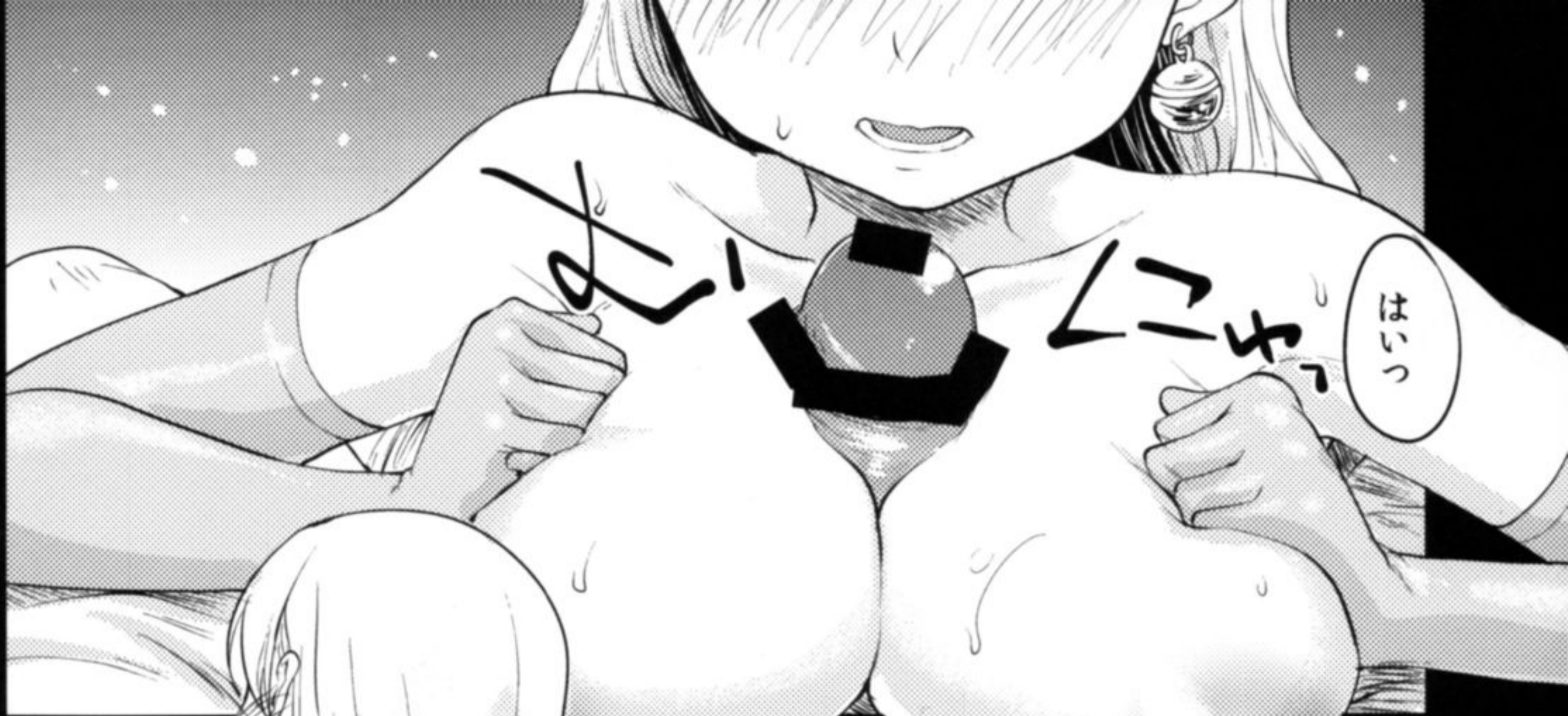
何を
している
のです？

淑女たるもの
殿方のする事を
いつ何時でも喜んで
受け入れねばならないと
教えたでしょう！

あうっ…！

も…
申し訳ありません…

はあ
もう良いです
ほらポサツと
しないで
胸も使いなさい



はっっ

はっ
はっ



そう
それで
いいのです

……おい

かしこまりました

はっ
はっ

はっ
はっ



失礼

えっ？

はっ
はっ

はっ
はっ

はっ
はっ

はっ
はっ



エリザベス様…
言いましたよね？

貴方が王家の為に
出来る事は
房中術程度
なのですよ



それぐらいも
出来ないのなら
第三位の価値すら
無いのですよ！



あはっ…
あはっ…

…申し訳…
…ございません…



そう思うなら
行動で示しなさい

…はい

ふふ
いいですよお…



おお！
イキますよ
わかっていきますね！



さあ
殿方に射精して頂いたら
なんというのですか？

…私で気持ちよくな
って頂いて



ありがとう
ございました…

よく出来ました
これからも毎日
教育して差し上げ
ますからねえ…

—あつ

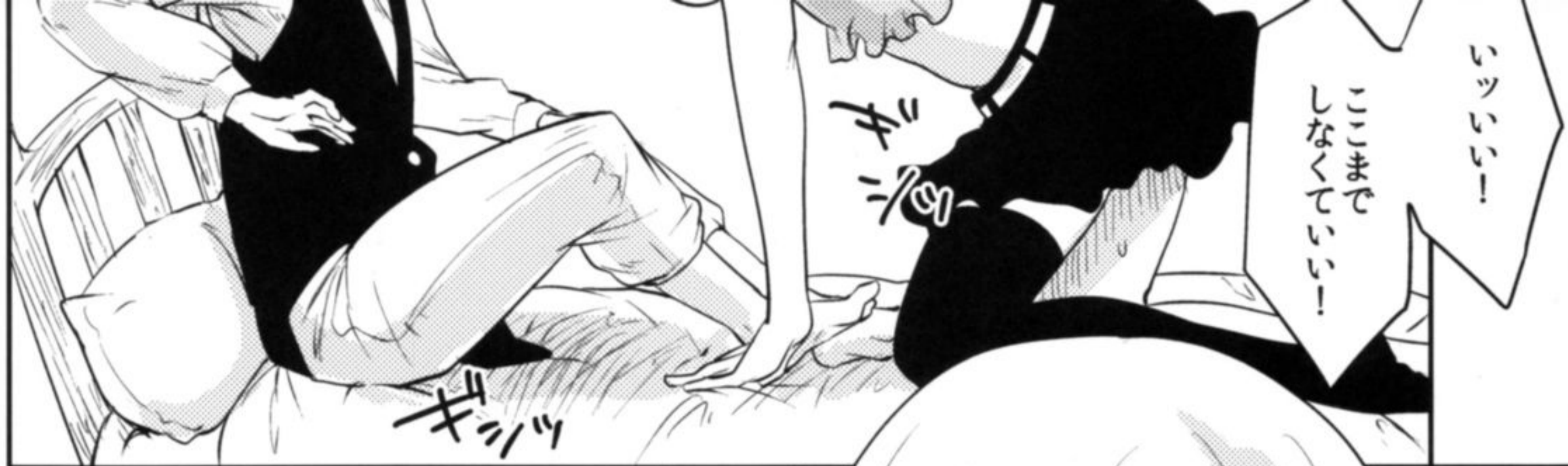
いかがでしょう
スツキリ
なさいましたか？

いや
えつと…

まあ
射精したばかりなのに

さすがは
メリオダス様
ですね

たくさん
出ましたね



フツフツ...

ここまで
しなくていい!

ダ
ニョ

ギョッ



仲間ではない
私には
これ位しか
出来ませんが...

メリオダス様の
為なら...



いえ!

違い
ましたっ!



お...王家の
ために
私
頑張りますねっ!





ココはそう
言っておりますんよ？

ふふ...



メリオダス様の…
ガチガチですね

ちよつ…待て！
それに仲間じゃない
なんて誰がつ…！！



やっ
やめろ
エリザベス！



あ…

ん…

う…



メリオダス様の太い

大きいですっ……!

凄
い
締
ま
っ
て
る
の
に

ぬ
る
ぬ
る
濡
れ
て
い
て
腔
内
が
蠢
い
て
る……

……じゃない!
エリザベス
お前は王女
だろ……!

も
っ
と
自
分
を
大
事
に
っ……!

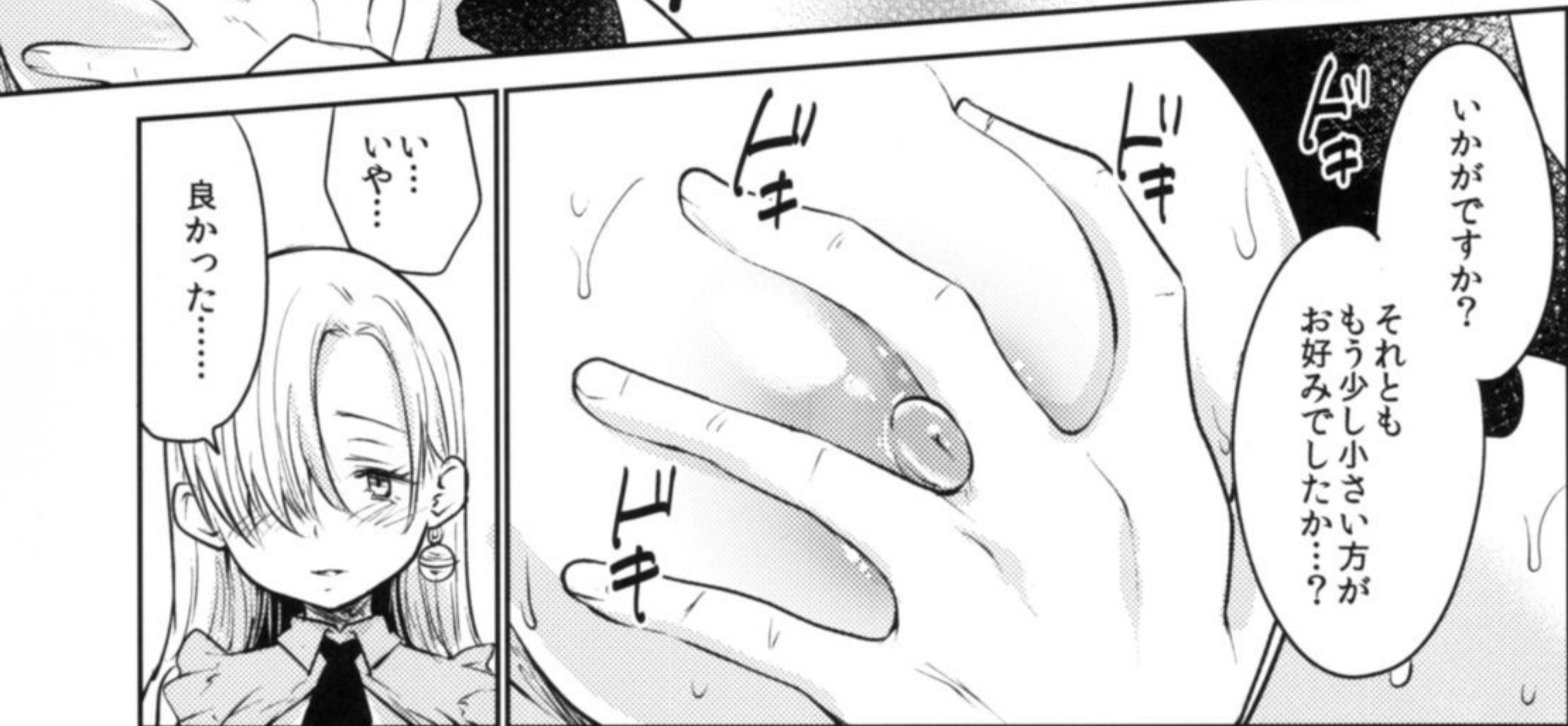
い
い
ん
で
す
私
に
は
こ
れ
く
ら
い
し
か……

……それに
メリオダス様になら……



ほら
おっぱいも
触ってください

服の上からでなく
直接触れてください



いかがですか？

それとも
もう少し小さい方が
お好みでしたか…？



い…
い…

良かった…



その分
一生懸命
腰を振りますね！



すみません
私にはこれくらいしか
出来なくて…

わかった

あのっ……!

こっちは性交用ではっ…
無いと思うのですがっ!?

仮にも王女様の
大事な所を汚すわけには
いかないだろ?

きゃっ!?

えっ!
えっ!?

だから…

こっちだ!

アッ!
アッ!

メリオダス様が
望むならっ…

構いませんがっ！

で、でも心なしか
先程よりっ

硬い気が
するのですが…!?

ん？
気のせいだっ！

断じて俺の
趣味じゃないぞ！

そんなっ
はやっ…!



メリオダス様の
凄いですうっ!

はぁ

アッ

アッ
アッ



っ……!
そんなの
忘れちまえ!

俺が忘れ
させてやるっ!

忘れますっ
忘れますからっ!

おん

おん
おん
おん



アッ
アッ

今までのおちんぽの
どれよりも良いっ!
頭真っ白に
なっちゃいますう!

アッ
アッ



仲間じゃなくていいっ
肉便器でいいですからっ!

お側にっ……!

エリザベス……っ!



あつ...
ああ...

メリオダス
様...っ



仲間じゃないなんて
そんな訳ないだろ

おっ
おっ
おっ



でも
あの時...!

う...あ...

ぐっ
締まる……!
エリザベスっ……!

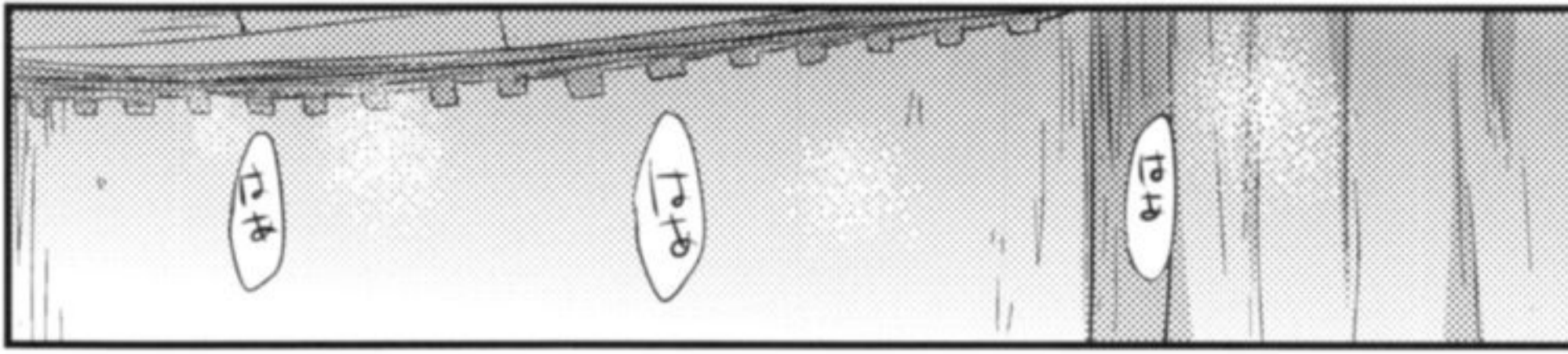


いいんだ
イけ!

エリザベス
俺はっ……!







…メリオダス様…

…先程は
なんと…?



いや…
なんでもねえよ

お前は気にしないで
俺を信じてろ



はい…
これからも
ずっとお側に…

—
おう

所で
お前にアレを
仕込んだのは
どこの誰だ？

へっ？
昔の教育係から
教えられましたか……
王族なら普通ですよ？



……んで
そいつは今
どうして
るんだ？

確か……私が城を
出る時には既に……
地方の領地に
戻ったと
聞きますが



……そうか……
……正確な場所は
わかるか？



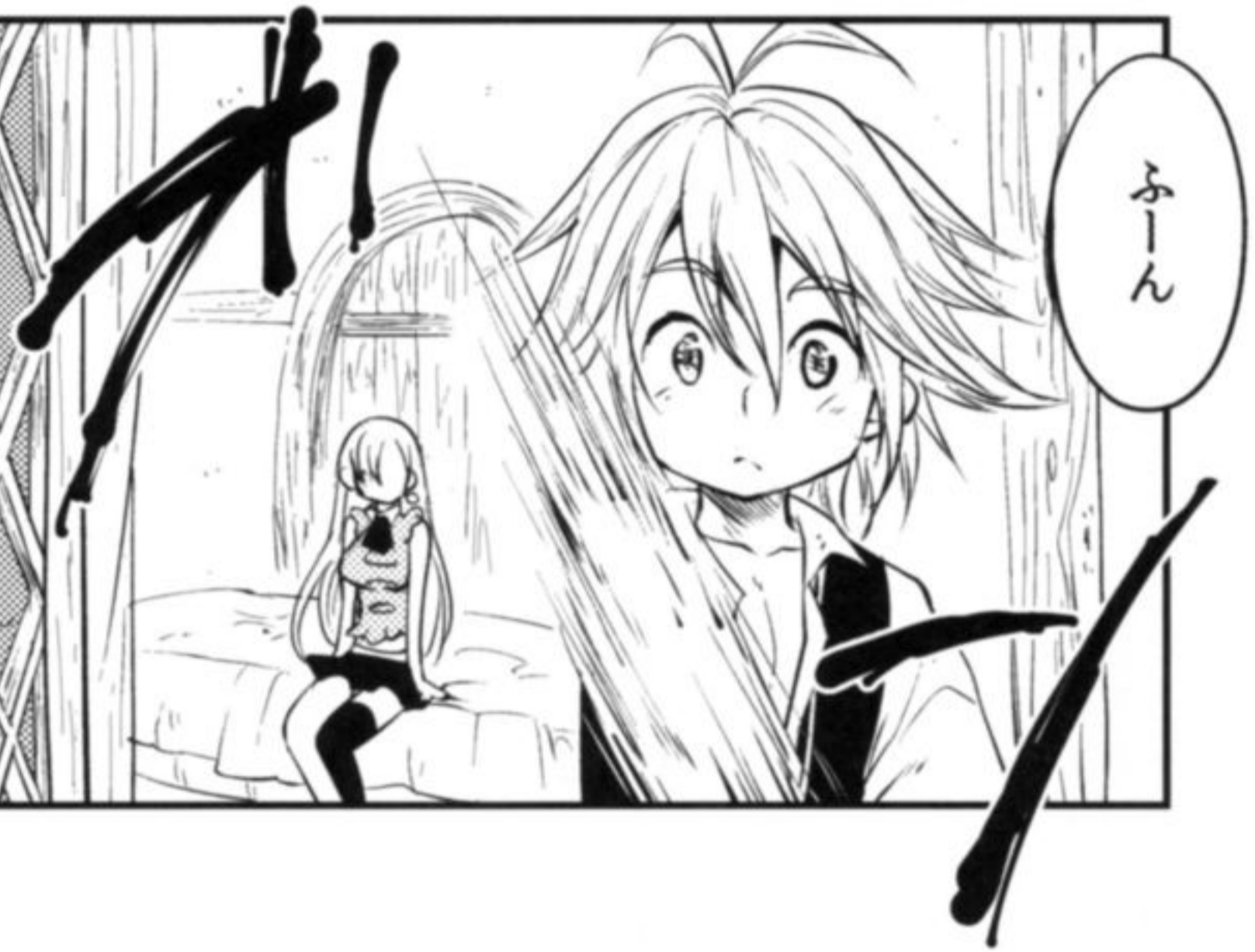
は？
……



ふーん

あの
メリオダス様？
何を？

ん
何でもない



発行 風のごとく！
著者 風吹ほに 風術師
発行日 2015.08.16
印刷 きょうゆう出版

WEB <http://lkwin.x.fc2.com/>
MAIL buchi_koneko@yahoo.co.jp

18歳未満の購読禁止
無断複写、転載はご遠慮します

